
スパイは触手で
騎士を囲う
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止


レーっ
……っ
キラッ
光り物隠してじっとしててね
フィル！
日和ってないだろうな!?
操獣師は女子供関わらず殲滅対象だからな
――ああ…

あの頃に戻りたい――……

●●ってばこんな近くにいるのに全然気付いてない…

……？

ざわ

ざわ

ふと気が付いたら

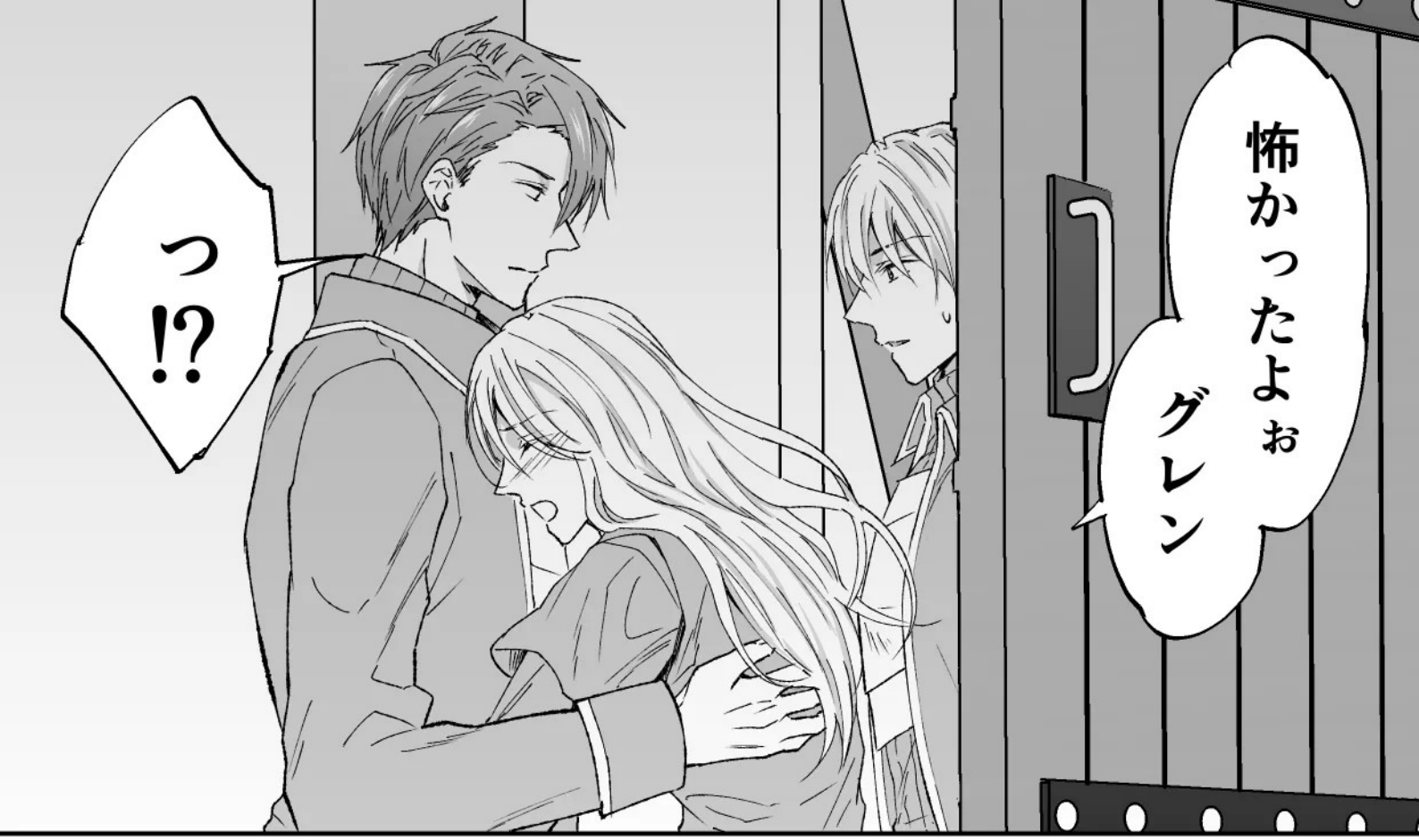
ぱっ

見慣れない場所で見慣れない服装の人たちの中にいて

俺は孤児として教会で育てられ

その後軍に入隊して今に至り


つくづく後悔している
今日この頃――
勝手口から
早く逃げて…
あ
ありがとう
ございます…っ
！
…グレン…っ
ど どうしたんだ？
こんなとこで…
っ


怖かったよぉ
グレン
っ!?


悪いな
フィル…


グレン
お前まさか…っ
ああ


ギィ
俺は
操獣師側の
スパイだ


うえぇ…っ
ヒシャヒシャ
うわ
吐いた
…当たり前だろ


仲間たちの
第八小隊の
処刑を
見せられて
平気で
いられる
わけ…っ


感謝
しろよ？
お前が
処刑を免れたのは
ただの温情でしか
ないんだからな
……っ
そんな
求めてねーよ…っ
……
へぇ


お前もこうなりたかったか？
……うぅぅ
うわ
……っ
じわ…
こいつしょんべん漏らしやがったw
めんどくせーな…
!?


えっ
何…っ!?
ニヤ
ニヤ
これで済まそーぜ〜
いやもっとムリだろ〜


えっ!?
ビクッ
あっ
やっ
やめ…っ
ビクッ
ビクッ

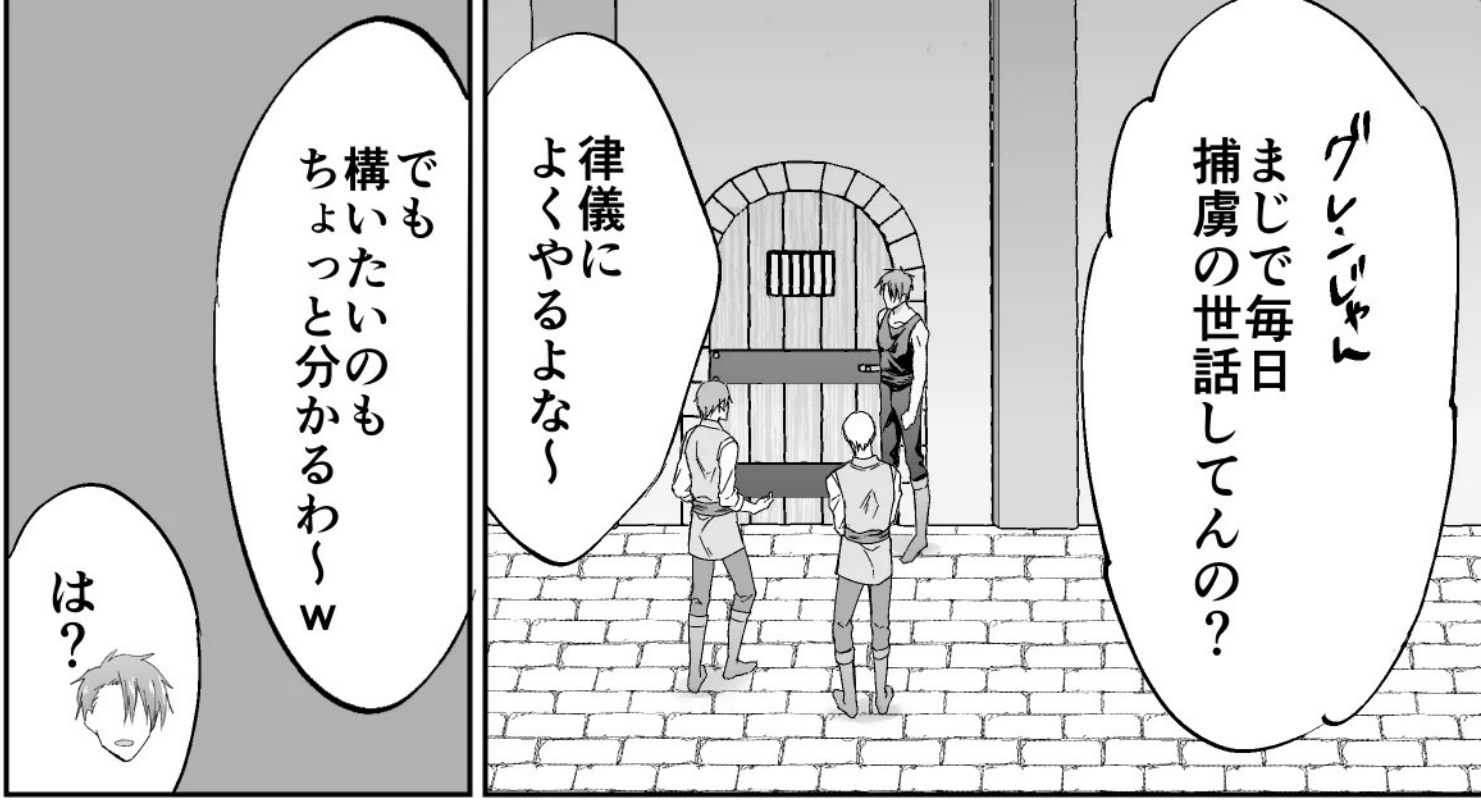

やだ…っ
やめろっ
じゃるっ♡
じゃっ♡


やだぁ…っ
…っ
ビクッ♡
ビクッ♡

こうして
俺は


敵陣で操獣師のわけわかんねぇ能力によってわけわかんねぇ生き物に拘束されながらの
囚われの生活が始まった…
また食べないつもりか？
……
おず…
ムグムグ
っ
はっ
誰が裏切り者なんかに施しを受けるかよ…っ
——しょうがないな


少し苦しいぞ
104ン
!?
しゃるっ
ぴゃ
るるるっ
ドクッ
ドクッドクッ
っ
はっ
はっ
いっそ殺せよ…っ
…また明日来る
おっ
ガチャン


グレンじゃん
まじで毎日
捕虜の世話してんの？
律儀に
よくやるよな～
でも
構いたいのも
ちょっと分かるわ～w
は？


あの時…
何かエロかったもんなw
ぶっちゃけアレは
男でもアリよなw


てか
あの捕虜ってさ…
ずっとお前が捜してた
「目元にホクロ」の…
…何言ってるんだ


決まってるだろ
あれを捕虜にしたのは
俺のフィアンセを助けて
くれたからだよ
うわ
マジメな回答～！
つまんね～


カシャ
フィル
最近は素直に食べるようになったな
……
もぐ…
グレン
覚えてるか？
第八小隊の時のこと
●●作戦の最中
強行軍の上大雨の中泥だらけで川遊びしたよな
……


ふ
皆ヤケになって
はしゃぎまくったよな
今思い返すと
あの時が一番
楽しかったな…
お前も
故郷でそういう仲間が
たくさんいるんだろ？
でも
…俺には
もう…
！
しゃるるるる…
42.
124


…裏切るなら
一息に殺した方が
よかったんだろうな…
でも
できなかったのは
俺のエゴだ
お前のことは
タイミングを見計らって
解放してやるつもりだ
……っ
その時が来たら…
俺のことは
煮るなり焼くなり
好きにしてもらって構わない
っ
何がしたいんだよ!?
部隊を全滅させといて
今更…っ
……っ


——本当に
……
今更だ…


ガ!!
チャ
ど…
ど。


おー
こいつが
グレンのペット？
わざわざ
男を囲って
あいつも物好き
だよな～
…気が済んだ
かよ
酔っ払いが
調子
乗ってんな～


あいつ（グレン）に
捨てられたら
終わりのくせによ
お前が
首の皮一枚繋がれたのも
あいつのフィアンセを
助けたからだし
同情が尽きて
見放されんのも
時間の問題かもな～
…フィアンセ…？


知らなかったのか？
……
もしかして
失恋しちゃった～？ｗ
…俺とお前らは
同じ立場みたいだな
あ？
あいつが守りたかったのは
少なくとも…
俺やお前ら
なんかじゃなくて
フィアンセや家族
だったろうよ
あぁ!?
舐めてんのかっ!?
フ
…いや
俺達を挑発して
犯して欲しいんだろ
あなるｗ


っ!?
しゃぶる
んだこれ
気持ち悪い…っ
止めろよ
変態っ
ニヤニヤ
せいぜい
楽しませろよw
さわ
あッ
随分
敏感じゃんw
ちがや…っ
くすぐった…
やぁ
こしょ
こしょ


寄生先の生き物の
穴という穴から
侵入しようとするものだ
いわゆる
〝托卵〟目的でな

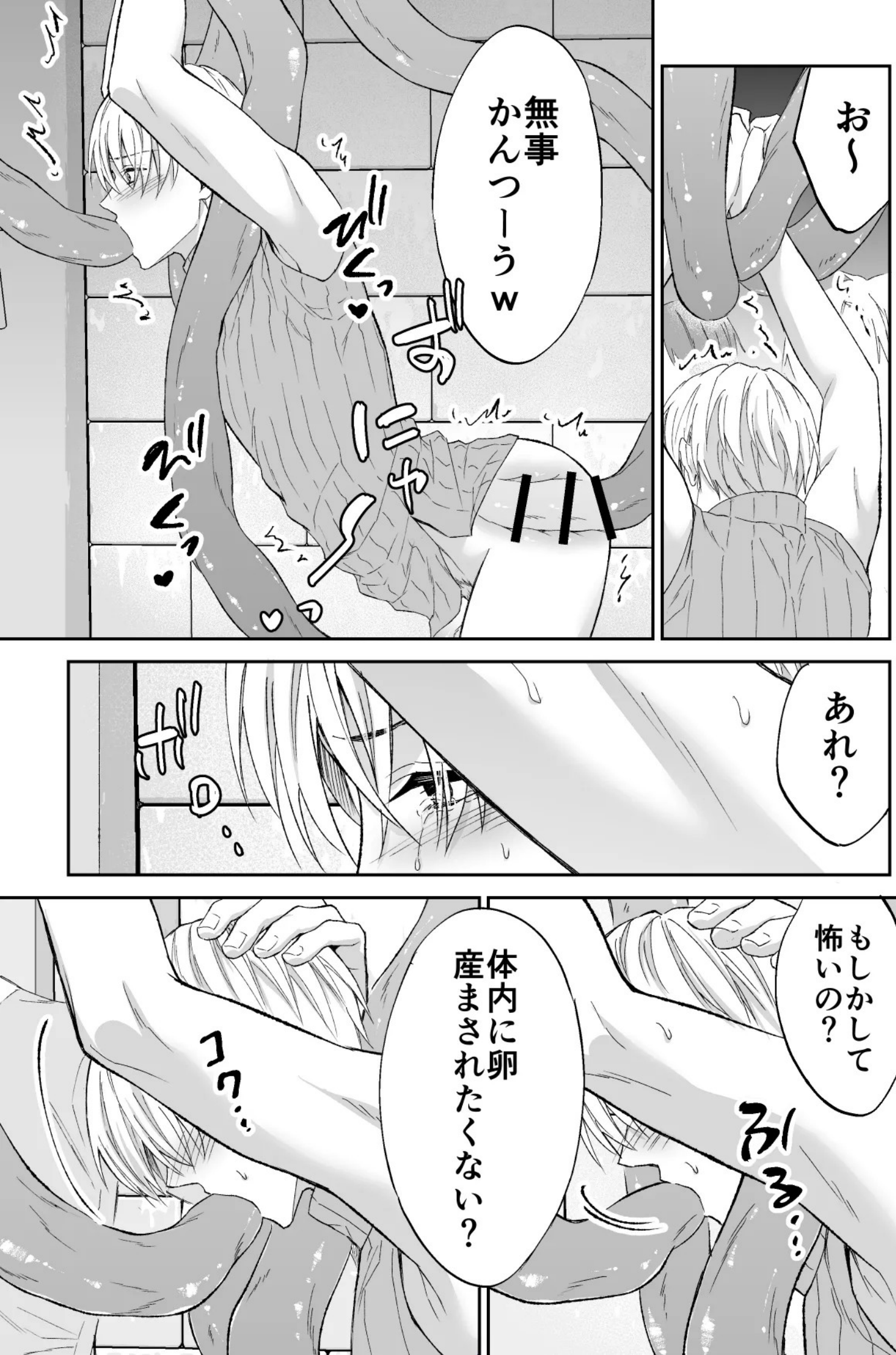

知ってたか？
操獣師は
獣の本能を自在に
操れるんだ


こいつは
いうなれば寄生虫の
でかいバージョンだ
その本能は


抵抗しろ
抵抗しろ～ｗ
嫌だ…！


虫の幼虫の養分になって
殺されるなんて――!!


よしっ
っ
次は
下いってみようかw


お～
無事かんつーうw
あニャ
あれ？
もしかして怖いの？
体内に卵産まされたくない？


よし
ピチン
なら助けてやろうじゃないか
しゃる…
ただし替わりに俺達を楽しませてくれたら…なw
ゲホッ
カチャ
カチャ
…は？
ズズ…
あ…頭沸いてんじゃねーの？
御託はいいってw


托卵とチ●ポどっちがいいって聞いてんのw
しゃぶる
……っ
カ4カ4.
わかったっちん…っ
ち●ぽがいいっ
ふーん


ちゃんと
身体と態度で
お願いしてみ？
……っ
…お…っ
おねが…
しま…っ
ち●ぽ
挿れてください…っ
っそんなに
チ●ポ欲しいか…
ぽちゃ
しゃるるるっ
よっ
っ

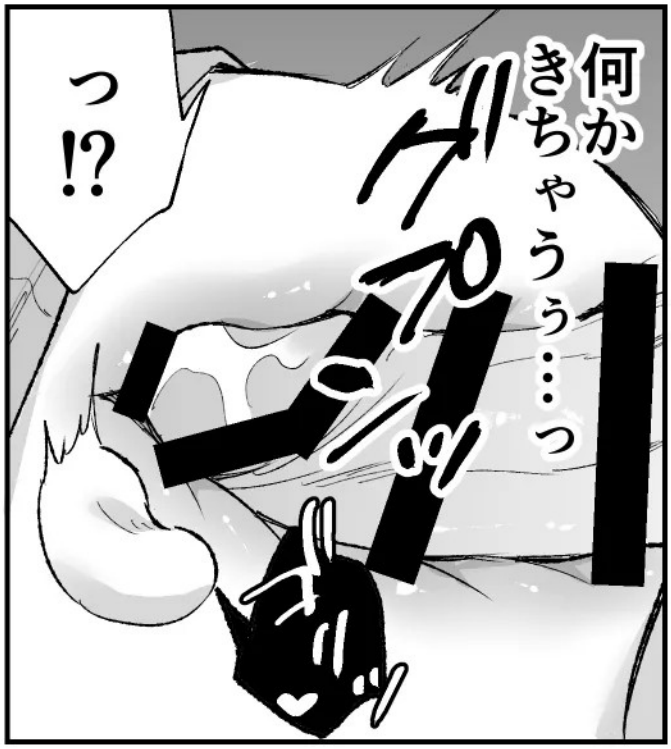

おッ…ッ…ッ…
うおっ
締め付け
すげぇっ
こっちも
頼むな
w
苦し…っ
グレン…っ
しっかり
励めよ～
w
グレン…っ
あーいいっ
男でも
全然イケるわ
w


…ははっ
ドキッ
ちょっとは
エロい顔
できんじゃねーか
こっちの
具合も
堪能させて
もらおうか…っ


あー
いい締め付けだわ～
んっ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ぐっ
ぐっ

頭壊れる…っ
苦しくてワケわかんな…っ
ぐっ
ぐっ
ズッ
ズッ


お尻もなんかムズムズする…っ
グッ…


何かきちゃうぅ…っ
ズプ
っ!?


うわっ
こいつ
チ●コで
イきやがったw
もう
堕ちちゃった？w
嘘だ…っ


このメス犬がよっ
ちが…っ
こんな奴らの粗チ●でイきたくない…っ
粗相してギュウギュウ咥え込みやがってっ


またイけっ
やだっ
もう絶対イきたくないっ
メスマ●コに精子ブチ込まれてイけっ
おらッイけイけッ
やっはやいいっ♡
そんなズポズポしちゃだめぇ…っ♡


うっ
イくぞ
イくぞ…っ♡
しっかり
飲み込めよ…っ♡


ふー…っ
……っ
おわ…た…っ？
う…っ
おい
次早く
替われって
や…んっ
これ…っ
うわ…っ
いつまで…っ
こいつだいぶ
具合いーじゃん


はは
グレンに捨てられたら
買ってやるよw
くっ…！
クソ…っ
早く
終われよ…っ
#
ッ
っ
フィル…っ!?
グレン…
来るの
遅せーよ…



…ん…

ピク

っ

ムク…

起きたか

…グレン…

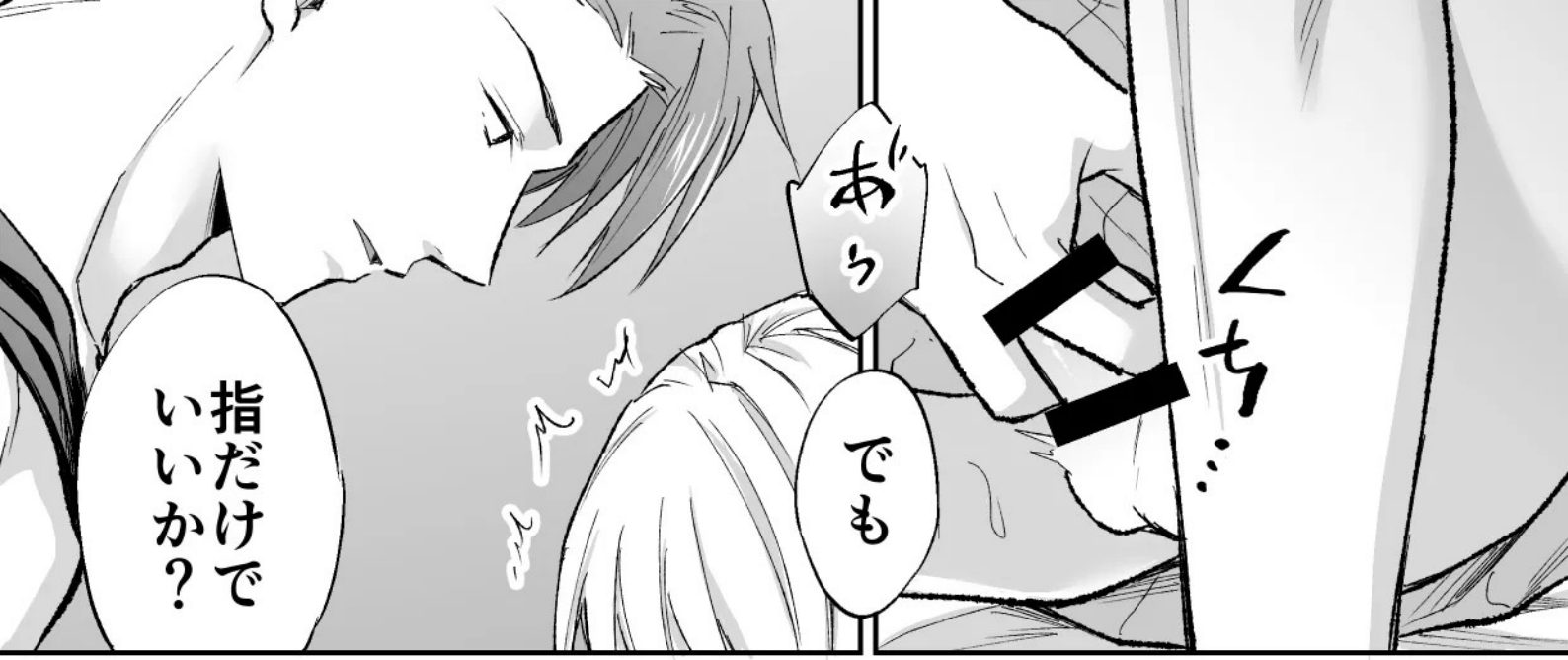
安心してくれ

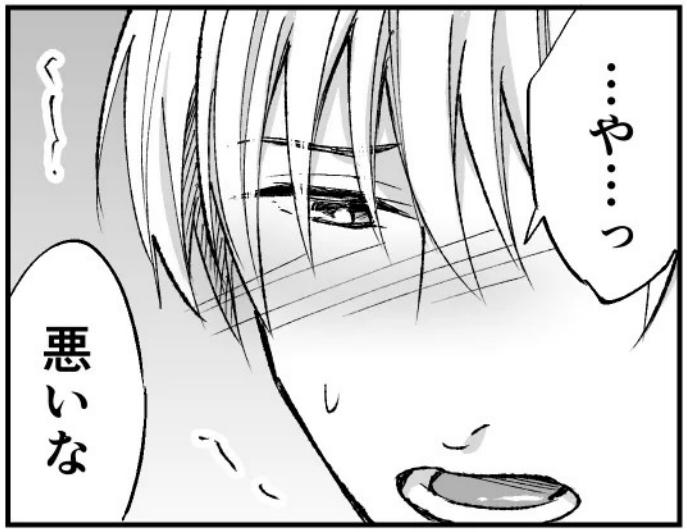
ここは
あの村から外れた所にある
街の宿屋だ

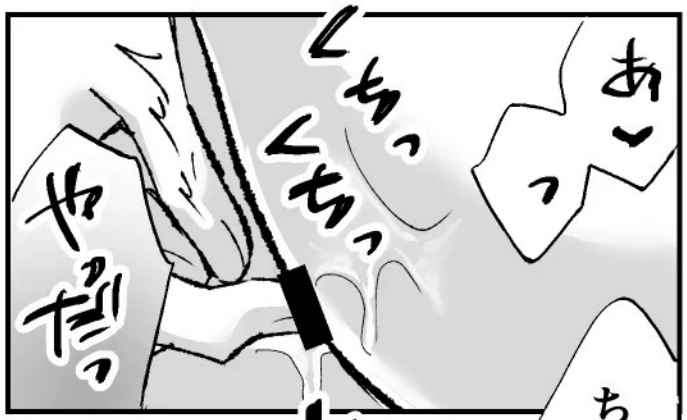

グレン…っ
頼む
先に
話を聞いてくれ
フィル
フィル…
お前
軍に戻れ
……っ
…グレン…
俺は
今晩中には
村に戻るつもりだ
…捕虜の俺を
本当に逃がしていいの？
なんで…
そこまでしてくれるんだ
……


フィアンセの
命を救ったからだよ…
…ああ…
俺は
――……
…お前が
何を
聞こうと――…
フィアンセと
同じ腕輪…
…ねぇ
グレンだけ
狡くね？


故郷も友人も
彼女もいてさ…
俺の方は
すぅ
男の味ばっか
知っちゃって…
最後にせめて…
なぁ…
一晩だけ
付き合ってよ
半端に優しくされて
疼いちゃった…♡
身体だけでも
欲しい…
……
わかった


くちっ…
でも
あっ
指だけでいいか？


…や…っ
悪いな


あ～っ
くちっくちっ
やっだっ


ち●ぽ…
挿れてぇっ
ねる…っ
そうか？


指だけで充分そうだけど？
らってぇ…っ♥
あっあっ
グレンの指…挿入ってるぅ…♡
くちっ
くちっ
くちっ
くちっ
くちっ


……
さっき全部
掻き出したと思った
んだけどな…
まだ
奥に残ってた
みたいだ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ひっ
あっ
あっ
やだぁっ
だったら
ち●ぽで掻き出してぇっ
ふ
そんな
ほじって欲しいか？
うんっ

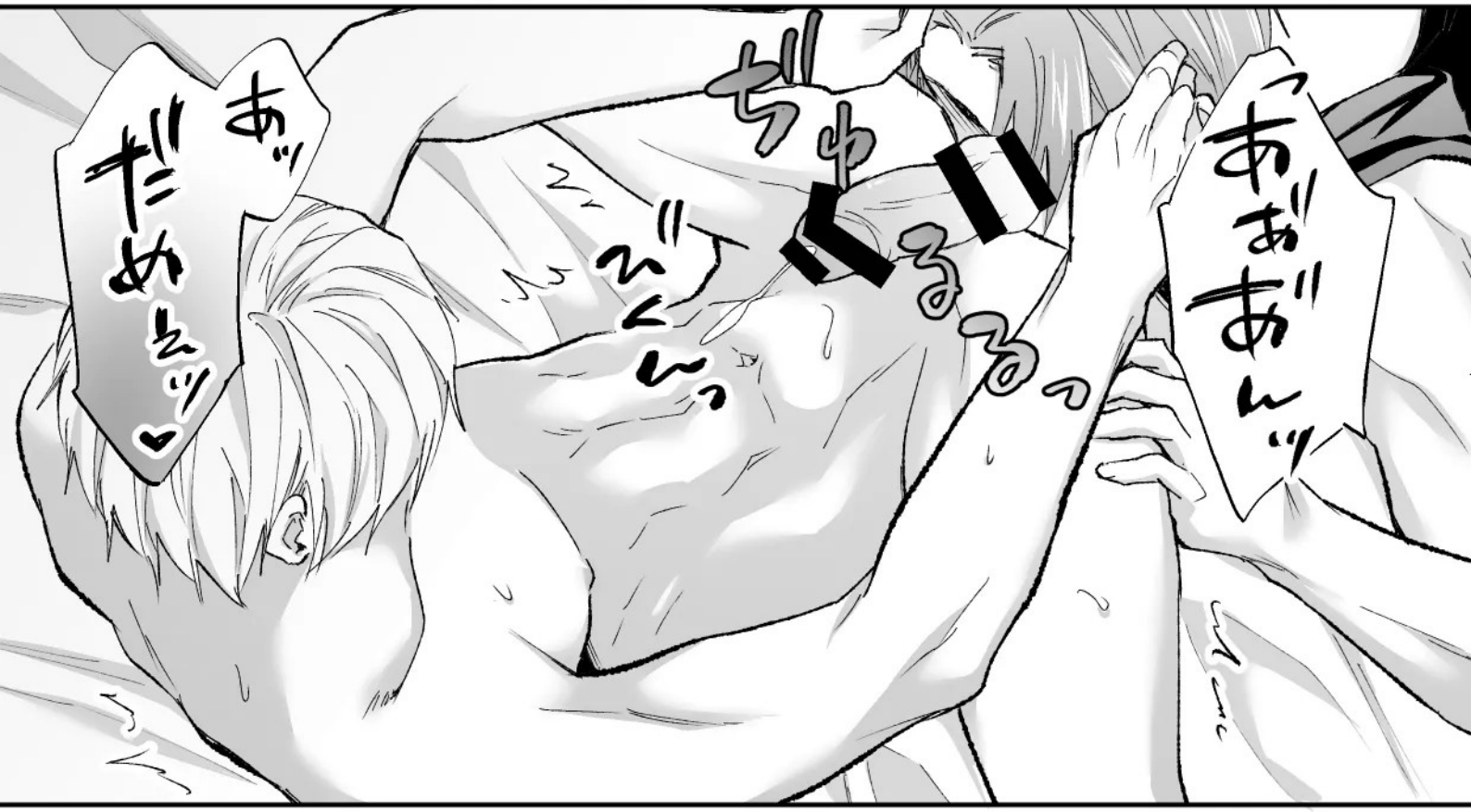

俺をその気にさせてくれる？
……っ
ならっ
ちゃく…
あっ
冷たい目…
っ考えるのは止めよう
グレン…
自分で…身体だけでいいって覚悟して誘ったんじゃないのかよ…っ


おねが…っ
グレンのち●ぽで
俺のケツマ●コ
ほじってぇ…っ♡
ヘコ♥
ヘコ♥
はぁ
あ

……
何もしなくても
お前のケツマ●コ
ひくひく疼いてるな
言わな…でっ
ヒク♥
ヒク♥
あ…
ん


こんなに
赤く捲れ上がって…
何回出し入れされたら
こうなるんだ？
ごめんなさ…っ
あっ
うそぉ！


やっやっ
汚いからっ
にゃる。
ぐちゅぐちゅしないでぇっ
くちゃくちゃ


あぁぁんっ
だめぇっ♥
ちゃくるるっ
びくんっ

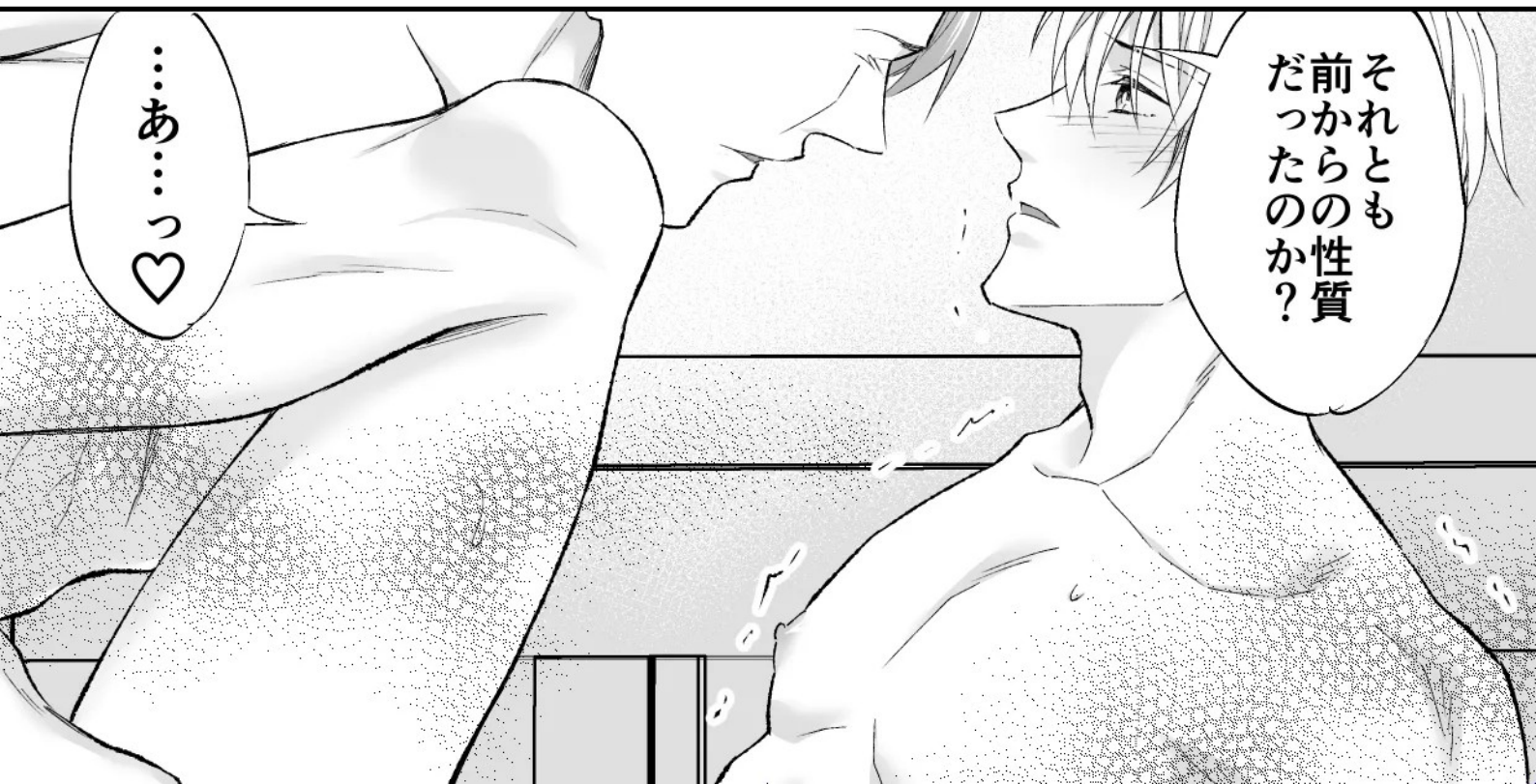

……
ちゃ
挿れなくてもイけたしいいんじゃない？


…やぁ…♡
ち●ぽほし…っ
グレンのちん●ん欲しいよぉ…っ♡
びくっ
びくっ
ぴくっ
ぴくっ
ぐちゃ…
グレン…っ？


うれし…♡
……ばっちぃ…♡
グレンもちょっとは盛り上がってくれてるんだ…♡
エロい顔しやがって

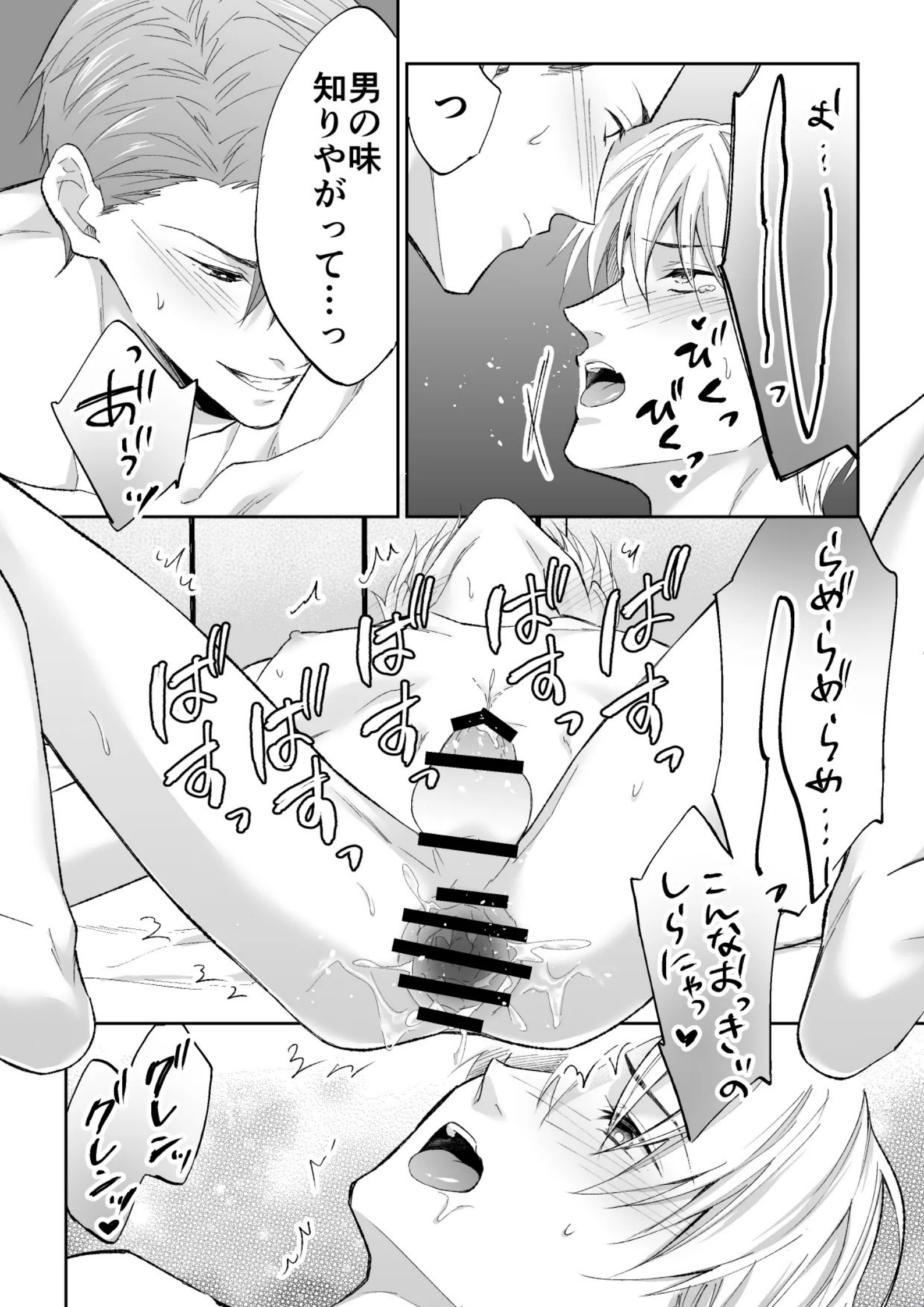

ドキドキ
っ早く…っ♡
早くちん●ん挿れ…っ


…あ…
おっき…♡
ドキドキ
っ
ん♥ふぅっ
ぷっぷっ♥
…ふっ
一晩で…
あっ
教え込まれたのか？


それとも前からの性質だったのか？
…あ…っ♡


あん…っ♡
っごめ…っ
えっちでごめんなさ…っ♡
っもう黙れよ…


萎えるだろ…っ
あぁあぁんっ
あぁっだめっ
きゃんきゃん
ギィィ…
こんな固くておっきぃのぉ♡
すぐイっちゃ…っ♡
ズルッ
ぱちゅんっ

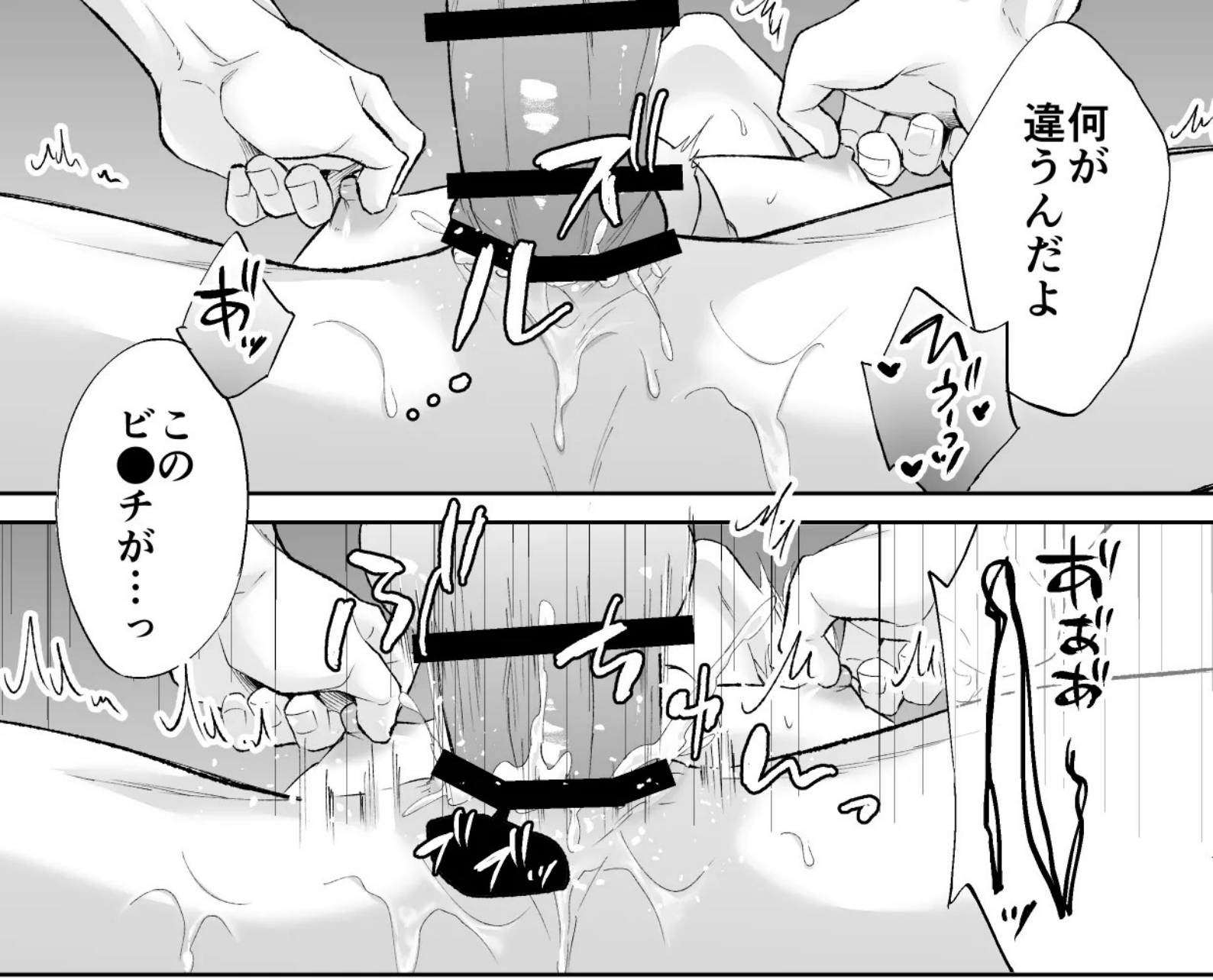

男の味知りやがって…っ
あっ
っ
よ…
びくっ
びくっ
らめらめらめ…
こんなおっきいのしらにゃっ♥
ばあっ
ばあっ
ばあっ
ばあっ
グレッ
グレッ


あぁんッ
そうやって
他の男にも
媚びてたんだ？
あっ
ちっがっ
どこが？


ウブっぽい
見た目しながら


ビ●チな
反応して…
やんっ♥


男を悦ばせて
やってたんだろ？
あっ
ちがーうっ
あぁっ♥


何が違うんだよ
ひぅ〜っ♥
あ゛っ
このビ●チが…っ
おぉぉ

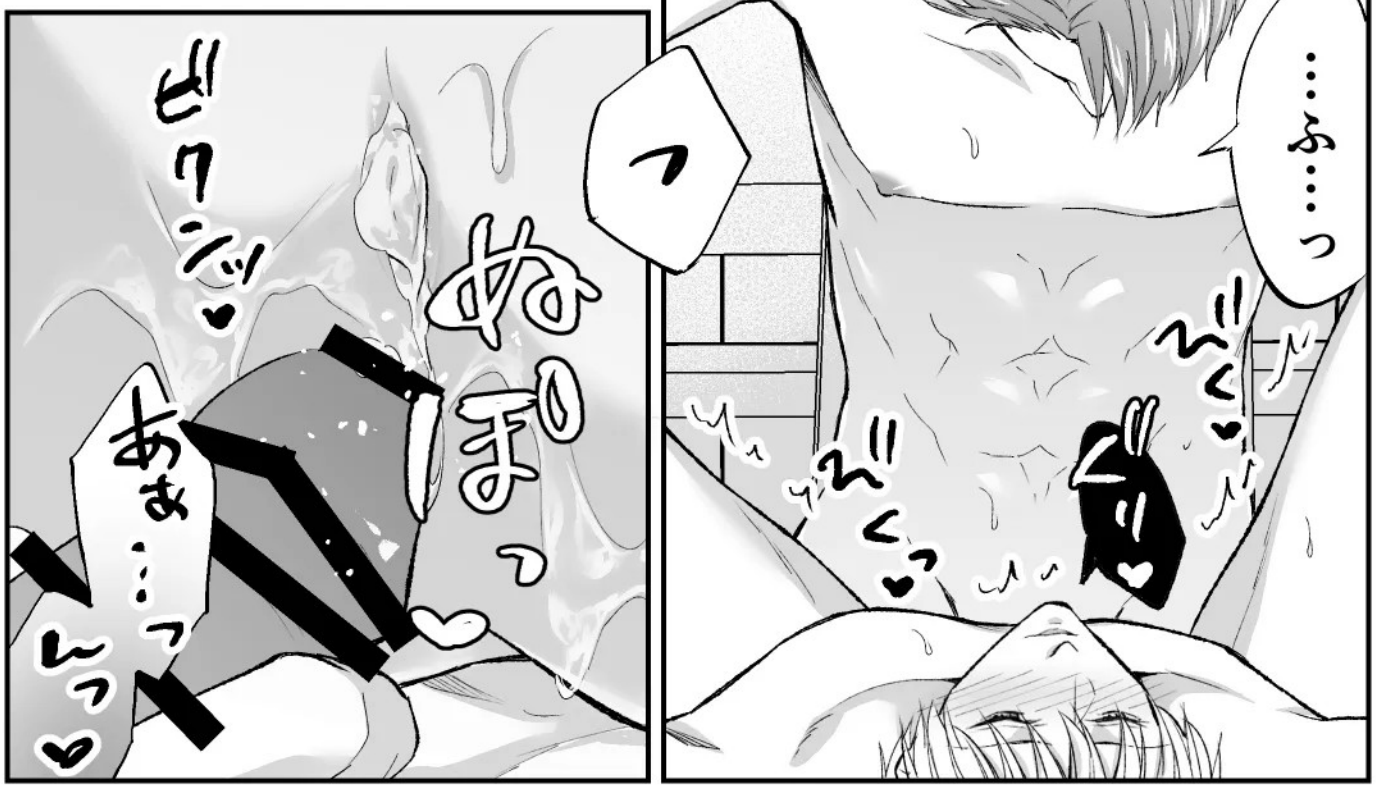

…誰でもいいんだろ…？
…ああ…
誰でもいいって言えよ…っ
そう言われた方が気が楽ってことか…


ぅん…っ♡
スル
誰でもいいから
おち●ぽほし…っ♡
もっと
かき混ぜてぇっ♡
っ そうか…っ
おぉ!
そりゃ
最高に興奮するな…っ
バスッ
バスッ
バスッ
バスッ
バスッ
あヴーっ…


おぉーっ
いいっ
モノみたいに
扱ってっ
っお前は
どこまで…っ
ミリ…
っくっ
おッ
それやは…
おぉおおあッ
おぉ
おぐっ
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ
そこっ
はいんないっ


何言ってんだ…っ
感じてんだろ？
ぐちゃぐちゃ
ビクッ
おッ
あ!!
だめぇッ
ぐちゃぐちゃ
どーうじにこしゃらないでぇッ
ぐちゃぐちゃ
おかひくなっちゃ
にゃにかぐちゃ…っ♥
ぐちゃぐちゃ
ぐぽっ♥
ぐぽっ♥
ぐちゃぐちゃ
ぐちゃぐちゃ
ぐちゃぐちゃ


ふおおおおおお…！
ビクッ♡
ビュッビュッ
しゃおおおおーー
…お…♡
るるるる


…ふ…っ
くぃっ♡
くぃっ♡
っ
ぬぽっ♡
ビクンッ♡
あぁ…っ♡


大丈夫？
下半身びちょびちょだな…♡
ぺちぺち
…ん…っ
ビクッ
ポ…っ♡
ふぁ…っ♡
くちゃ…
ドキドキ
グレン…っ


何でキスしてくれるんだろ…
――あ…
そんな残念がらなくてももっと楽しませてやるから…
クチュ
ニチュ


…ちが…っ
カマ


それ以上は…っ
あっ
びくっ


ぐりぐりっ
ばちゅんっ


やっあっあっ
それ以上
ムリッッ
だめ…っ
やばいっ
ちゅちゅんぬいてッッ
ごめんッッ
だめなの？
こんな
トロけそうな
顔して…

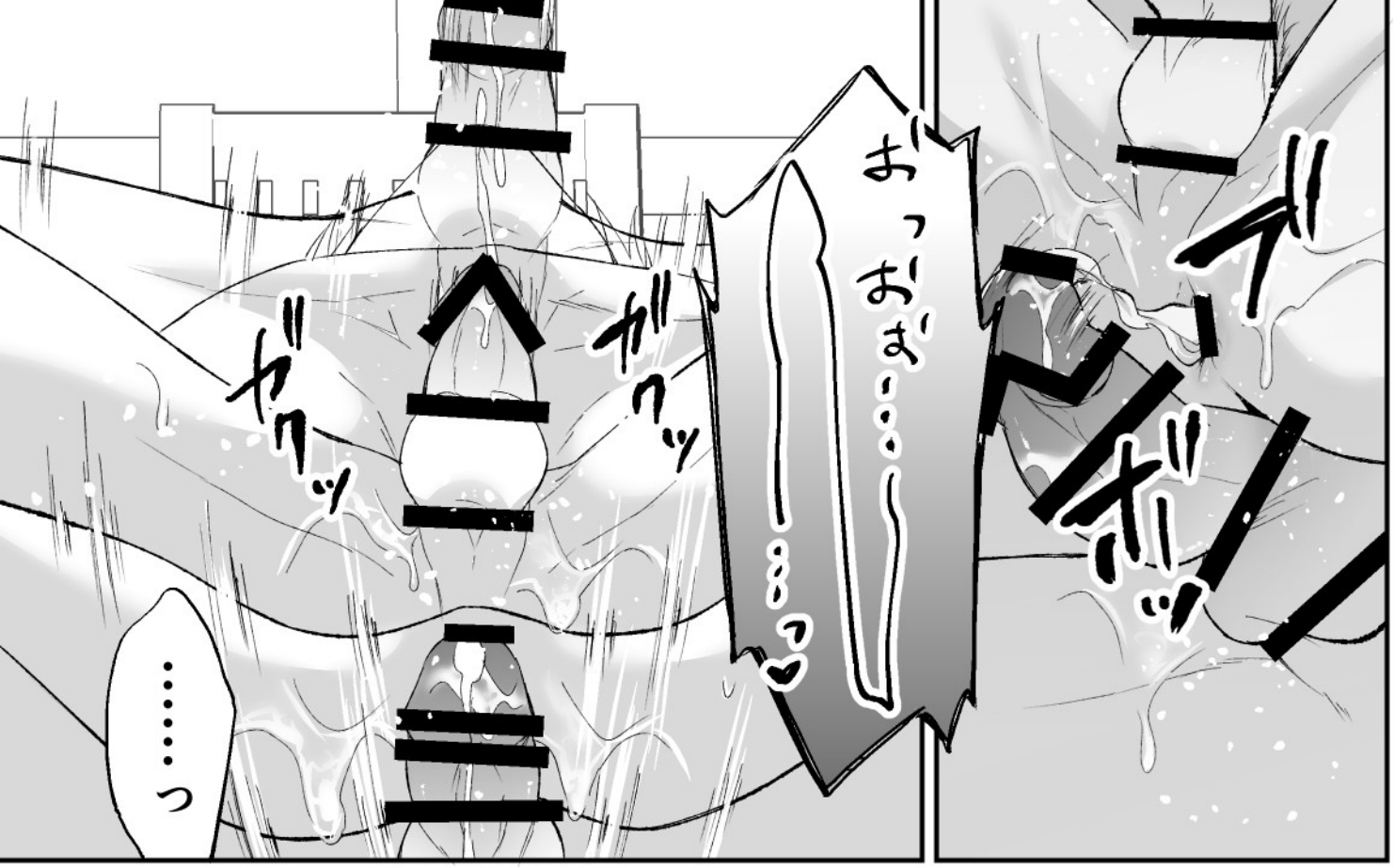

おかしくなっちゃう
ずっとイッてるのもうやぁ
お…っ
好きモノが…ッ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
やらぁ…ッ
ちっちゃいちゃ…っ
ずこずこしにゃ
ぐぇっ
おッイグッ
イグッ


イけよッ
フィルッ
イけイけッ
ゴリゴリゃっ
ゴリゴリゃっ
ゴリゴリゃっ
あぁんッ
ゴリゴリゃっ
ゴリゴリゃっ
ゴリゴリゃっ

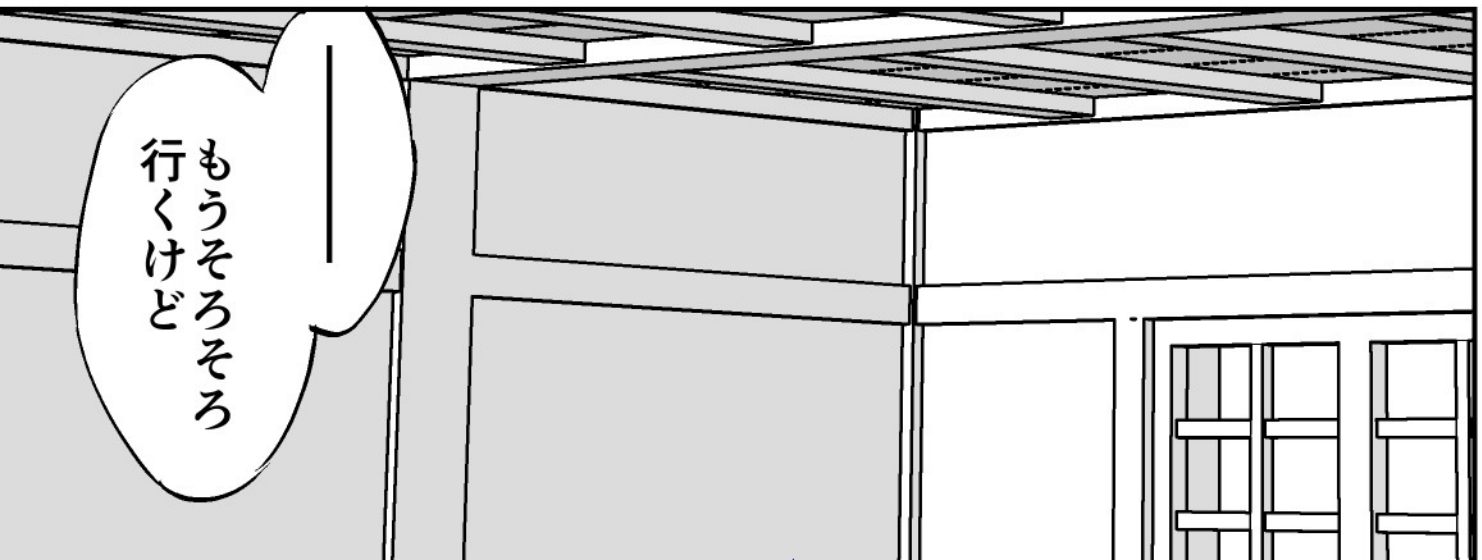

っは…
一緒にイけたな？
ほんと男に都合のいい身体して…っ
おッ
ぐぐっ
ちゃ
!?
やっ
あっ
おッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ
おッ
お…っ


やるしてぇえっ
しんじゃあっ
おまんっ♥
ぎゅうっ
いっ
あんっ
同時だめっ♥
ばあっ
ばあっ
ばあっ
ばあっ
イッくっ
またイッく

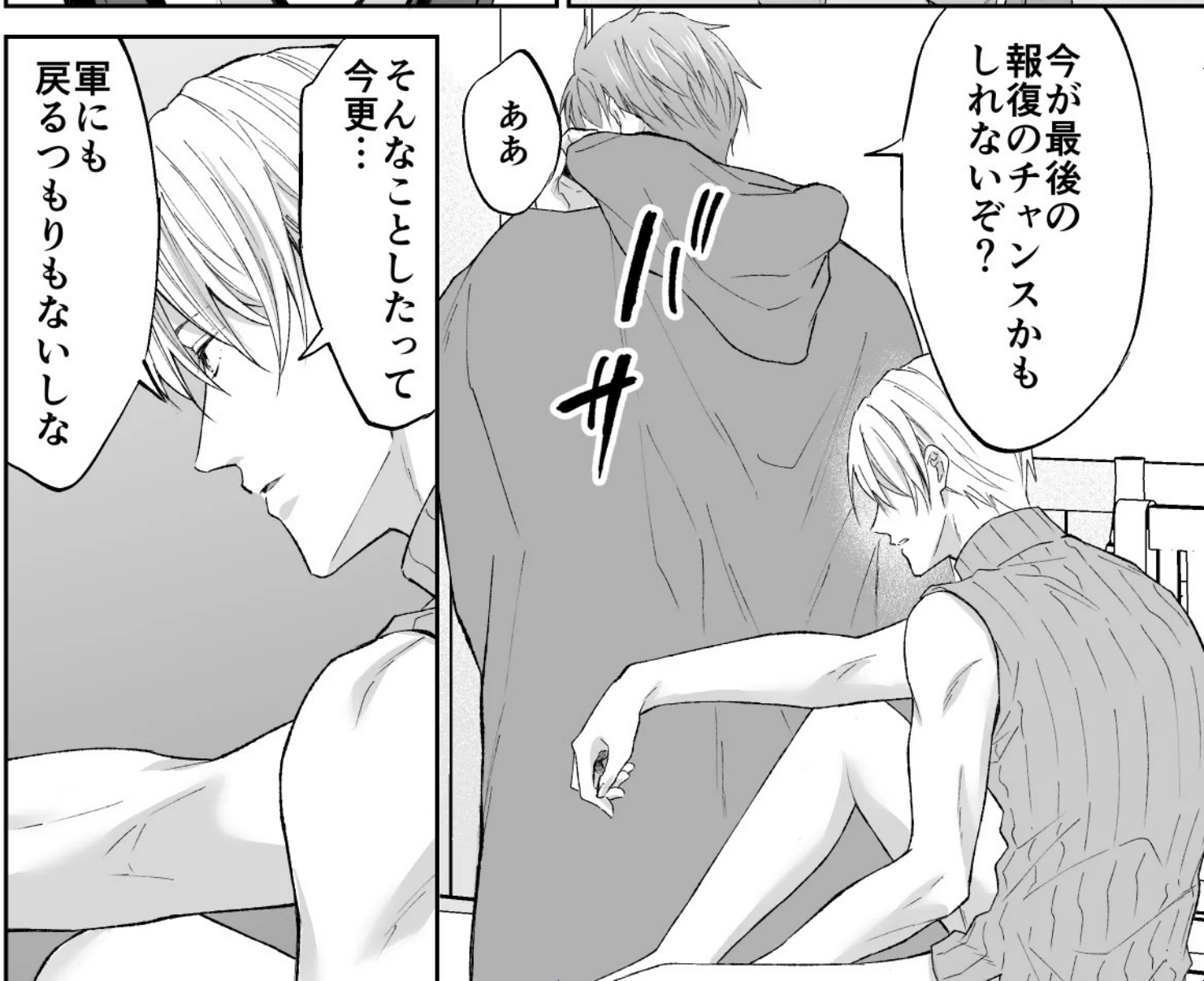

男のチ●ポに
犯されながら
何度でもイけよっ
イけッ
イけッ
イけッ
乳首とケツ穴
同時にイジられながら
イけッ
イくっくっ
どっもっきもちっの
イクイクイクっ♥


おっおぉ…
ガクッ
ガクッ
……っ


フィル…っ♡
ビクッ
ビクッ


もうそろそろ行くけど


宿はもう一泊
取ってるから
…そうか
…元気で
…いいのか？


今が最後の
報復のチャンスかも
しれないぞ？
ああ
そんなことしたって
今更…
軍にも
戻るつもりもないしな

…軍人を辞めて
どうするつもりなんだ？

うーん
どうしようかな…

まぁ
どうにでもなる
だろうが…

ヤシャ

え？

餞別だ
受け取るかどうかは
お前が決めてくれ

！
これ
フィアンセの…

フィアンセといっても
形だけの付き合いだ

ぱっ

っ！
…でも…っ

…もしかして
グレンも
もう戻らない
つもりなのか…!?

…ああ

は!?

なんでだよ
…っ


グレンは意地でも幸せになれよ！
これじゃ何の為に
第八小隊は…っ
……
すまない……
実は…お前に接触した奴ら全員半殺しにしちゃって…
もう村には戻れないんだ…
…へ…


……っ
バッカじゃないの…
ああ
察しの良いフィルなら気付いてるかもしれないが…
すまない
裏切り者の分際で俺は――…
っ
いつから！
…それは
ずっと前から…――